



はなのき



小川町立西中学校だより

令和2年9月2日 第9号

○地域や人を愛す生徒 ○互いに学び合う生徒 ○自ら体を鍛える生徒

《2学期が始まりました 心身ともに充実を》

学校は8月24日から始まりましたが、9月1日から2学期のスタートです。1学期の終業式では、

- ① 安全で健康に過ごすこと
- ② 夏休みには「これをやるぞ」という目標を決めること
- ③ 家族と過ごす時間を大切にすること

そして3年生には、急がずに、しかし休まずに進むことの大切さを話しました。

コロナ禍で、今までとは違い多くの制約を受けた夏休みになったと思います。休み明けに登校した生徒達の笑顔から、一人一人が思い出に残る夏を過ごすことができた満足感が伝わってきました。

2学期は生徒会の選挙や新人戦をはじめ、行事がたくさんあります。また季節も落ち着いて勉強や運動するのにとても良い季節です。1日の始業式では、次の3つのことを鍛えていくように話しました。

1つ目は、「頭を鍛える」

毎日の授業にしっかりと取り組み、先生や友達の話をよく聞いて自分で考え、自分のことばで表現できるようにして下さい。

2つ目は、「体を鍛える」

体を動かし、バランスの良い食事をし、早寝早起き自然のリズムに合わせた生活習慣で健康に過ごして下さい。でも、運動も授業も難しくて「大変だ、サボりたいな。」と思うことがあるかも知れません。そこで

3つ目の、「心を鍛える」

大変なことでも逃げ出さないで取り組むこと。みんなと力を合わせて取り組むことで自分の心が強く育ち、クラスも一層まとまります。

3年生は進路選択が具体的になります。将来、社会に出て、自分の力で充実した生活をするために必要な力と経験を身につけるための進路を自分で考え判断して下さい。3学年通信「ヴォヤージュ」は、船で海上を進む「航海」を英語で表しています。社会という広い海を目指して進むためには、目標としっかりとした自分の意志、そして長い航海に備えた準備が大切になります。自分の船出に向け十分な力を蓄えて下さい。

子供たちは、コロナ感染防止に配慮した生活や先の見えにくい進路に悩みながらも前向きに進んでいこうとしています。家庭と学校が、頑張る子供たちにとっての安心できる港となり、羅針盤となって支えて行きましょう。

西中学校の全ての生徒が、実りある2学期になるようご理解、ご協力をお願い申し上げます。